

全国学力・学習状況調査の調査結果について

白露の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月17日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。なお、お子様の結果につきましては、個人票を夏休みの懇談会にて配付済みですので、ご確認ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省及び愛知県教育委員会が示した「序列化や過度な競争とならないようにするため、文部科学省から提供された平均値等の数値そのものを公表しない」「データを分析し、改善すべき点の把握に努める」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2 本校の概要

国 語	・全体的によく定着している。概ね満足できる状況である。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、事象や行為を表す語彙について理解することや、読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること等ができています。 ・今後は、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く力を伸ばしていきたい。
数 学	・全体的に定着している。満足できる状況である。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、素数の意味を理解することや、数量を文字を用いて表すこと、総合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善すること等がよくできている。 ・今後は、相対度数の意味を理解することや、事象に即して、グラフから必要な情報を読み取る力を伸ばしていきたい。
理 科	・全体的に定着している。概ね満足できる状態である。 ・観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」のいずれも高い。 ・特に、元素を記号で表すことや、共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈すること等ができています。 ・今後は、身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定する力を伸ばしていきたい。
生 徒 質 問 紙	・令和6年度に比べ、「自分にはよいところがあると思っている」「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と答えた生徒の割合が増加している。また、「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」「学校に行くのは楽しい」と感じている生徒の割合も増加している。 ・「最後まで解こうと努力した」と解答した割合が高く、与えられた課題に対しては真面目に取り組もうとすることのできる生徒が多い。また、学校の授業以外に学習時間を確保している生徒が多い。その一方で、分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することに対して苦手意識をもっている生徒も多い。そして、満足できる状態にありながらも、自信をもって「分かる」と答えることができる生徒が少ない。結果だけでなく、過程を大切にする意識をもたせることで、自信がもてるようにしていきたい。